

2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	空港施設 LCM 研究会	主 査 名：小松幸夫 就任年月：2005 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築経済委員会	委員長名：眞嶋 二郎
設 置 期 間	2005 年 4 月 ~ 2007 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>本研究会は、公共性が高く、機能面においても高度で複雑な空港施設を具体的対象として、施設管理のための基礎情報の収集・情報交換・管理手法・基準の提案を目指す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2005 年度：空港施設を具体的対象として、維持管理をはじめとする施設マネジメントに関する情報交換 ・2006 年度：施設変更による顧客満足等に関する評価手法の研究、シンポジウムの開催 	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無 小松幸夫(早稲田大学) 石塚義高(明海大学) 沖塩荘一郎(東京理科大学名誉教授) 小松正佳(NTT ファシリティーズ) 佐藤隆良(サトウファシリティーズコンサルタンツ) 杉田洋(広島大学) 鈴木晴紀(東京電力) 曾根陽子(日本大学) 南一誠(芝浦工業大学) 高見之孝(中央工営)	
設置 WG (WG 名：目的)	なし	
2006 年度予算	0 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/keizai/aflcm/

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	なし
講習会	なし
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. シンポジウム：空港施設のマネジメント - その課題と展望 - (2007.3/7<水> 建築学会 3 階会議室、担当：空港施設 LCM 研究会) 参加者数 50 名 資料：「空港施設のマネジメント - その課題と展望 - 」
大会研究集会	なし
対外的意見表明・パブリックコメント等	なし

<p>目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)</p>	<p>1. 空港施設の事例についてシンポジウムを通して情報交換を行なった。</p>
<p>委員会活動の問題点・課題</p>	<p>1. 空港施設は管理主体が多様で、またセキュリティ確保の関係で実態調査などが困難であることが判明した。その点で LCM の研究を建築学会のみで行なうことに限界があり、シンポジウム開催を機に研究会を一旦解散することとした。</p>
<p>その他の活動状況・研究成果</p>	<p>なし</p>

* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。